

報道関係者各位
プレスリリース

2014年8月29日
リスク管理情報研究所

海外取引・進出する企業に求められるものは？ ～第1回「海外取引・進出に関する動向」調査より～

リスク管理情報研究所(以下当研究所、東京都渋谷区)は、2014年8月29日にリスクモンスター株式会社(東京都千代田区)がリリースした『第1回「海外取引・進出に関する動向」調査』について、当研究所でもアンケート結果についてまとめましたので、お知らせいたします。

■アンケート分析結果

管理職以上の有職者 1,000 人に対して、勤務先における海外企業との取引状況を調査したところ、6割近くが海外企業との取引を行っている結果となりました。取引先として最も多く挙げられた国・地域は、「中国」(回答率 46.6%)であり、以下、第2位「アメリカ」(同 42.1%)、第3位「ヨーロッパ」(同 36.9%)、第4位「韓国」(同 33.4%)、第5位「台湾」(同 32.8%)と続きました。

また、勤務先における海外への進出状況を調査でも、ほぼ半数が海外へ進出している結果となりました。進出先として最も多く挙げられた国・地域は、「中国」(回答率 35.2%)であり、以下、第2位「アメリカ」(同 31.3%)、第3位「ヨーロッパ」(同 27.4%)、第4位「タイ」(同 24.9%)、第5位「シンガポール」(同 21.5%)と続きました。

昨今、アベノミクスによって国内の景気が好転し始め、為替が円安傾向に転じているにもかかわらず、今回の調査結果に見られるように、国内企業の海外志向は弱まることなく、今後も積極的な展開を図っていこうという姿勢にあります。それは、「失われた 20 年」による消費冷え込みの後遺症、少子高齢化の影響による人口減少など、多くの日本企業が内需に対して厳しい見通しを持っているからではないでしょうか。

しかし、海外取引や海外進出を行うことにも、当然のことながら様々なリスクがあります。TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)などの国家間連携の動向や近隣の国々と生じている政治的な軋轢などに加え、先日発覚しました、大手ファストフードにおける生産工程におけるトラブルなども、十分に警戒しなければならない要素です。相手国との文化の違い、慣習の違いなどがビジネスにおける重大なリスクになり得ることを忘れてはなりません。

その上で、日本企業には、それらのリスクを乗り越え、海外との取引や海外への進出によって収益力を高め、内需および国内景気の向上に貢献することが求められています。

毎月、このようなレポートがリスクモンスターからアップされるとのことですので、当研究所でも定期的にレビューしてまいります。

■リスモン調べとは

リスクモンスターが独自に調査するレポートのことです。

これまでリスクモンスターでは企業活動関連の調査として他にも「PR キャラクターブランド調査」、「環境への配慮が感じられる企業調査」や「この企業に勤める人と結婚したいアンケート調査」などを発表しており、今後も「企業活動」に関するさまざまな切り口の調査を実施することで、企業格付の更新に役立てていくとともに、情報発信を行うことで新しい調査ターゲットの創出、新サービスの開発などに取り組んでいます。

■リスクモンスタターの概要(東京証券取引所ジャスダック上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASP サービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と位置づけ、事業展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2014年3月末時点で9,765(内、与信管理サービス等4,820、ビジネスポータルサイト等3,330、その他1,615)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp>

■リスク管理情報研究所の概要

1. 所在地 : 東京都渋谷区桜丘町8番18号
2. 設立 : 2010年5月
3. 事業内容 : 情報通信の整備が進むこれからの時代に適応した新たな経済・企業に関する情報分析、リスクマネジメントの手法の創出を主要業務とし、与信管理実務検定試験や与信管理士認定試験の運営も行っております。
<http://www.rmiri.co.jp/>
4. Facebook : <http://www.facebook.com/rmi.kanri>
5. twitter : <https://twitter.com/RMIRI>

<本件のお問い合わせ先>

リスク管理情報研究所

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町8番18号

TEL:03-3231-0272 e-mail: otoiawase@rmiri.co.jp